

無料
進呈

お寺の経営事例レポート

このレポートを読んで欲しい方

- ・ 寺業の経営について携わられている方
- ・ 自坊の未来に漠然と不安な方

檀家が3ヶ月で50件増!

葬儀×樹木葬×法務で 寺院経営改革

檀家数が
3ヶ月で
50件増!

墓地の拡張で
2,000万円
売上アップ

本堂葬儀プラン構築で
年間葬儀件数
檀家の**7.5%**を達成
(業界平均 5%)

イベント集客で
事前告知と新規顧客獲得
により、参加人数が
前年度比 **120%**

ゲスト講師 宗教法人 西善寺 住職 澤井文憲 氏

西善寺の“成功事例”を徹底解剖! 詳しくは中面へ

主催



サステナブルグロースカンパニーをもっと。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 4丁目 4-10 船井総研大阪本社ビル

寺院経営戦略セミナー 2025

お問い合わせ S122046

当社ホームページからお申込みいただけます。

船井総研ホームページ <https://www.funaisoken.co.jp/>

右上検索窓に「お問い合わせ No.」をご入力ください →

122046



寺院経営を考える上で、檀信徒の数、墓地の数、法務の数というのは非常に重要な指標になるかと思います。ただ、人口減少している地域の寺院では「檀家総代会の高齢化」、「墓地の後継者不足」、「離檀」などの問題が山積しています。そんな中で何か変えたい、墓地を持っていなくてもできることはないか、とお考えの皆様にはぜひ西善寺の取り組みをお伝えさせていただきたいと思い、こちらのレポートを作成させていただきました。皆様の経営に少しでも役に立てば幸いです。

西善寺のご紹介

寺院概要

◆エリア

神奈川県相模原市南区（2024年7月 約28万人）

◆宗派

真宗大谷派

◆正職員数

僧侶1名 スタッフ3名

西善寺は元、福井県の寺です。そして、この相模原に移られたご門徒から浄土真宗のお寺がなくて困っているとの声を聞き、先の住職が相模原に寺を移したのが、この相模原の西善寺の始まりです。寺としましては、元和三年に福井県にて開基釋了暁が創始。十二代目となる歴史を持つ寺ではありますが、相模原に移りましてからは二代目ということとなります。こうして、当寺は約四百年に渡り浄土真宗の教えを伝えて参りました。

浄土真宗ということにおいては宗祖親鸞聖人より八百年に渡り受け継がれてきております。私は、西善寺を聞法の道場として教えを伝えることで、皆様に葬儀や法事を意味あるものとしていただきたいと思います。それは、生老病死を始めとする様々な苦と共に生きる私たちの一助となるはずです。この教えがさらにまた四百年、八百年と続いていくことを願い努めて参ります。



プロフィール

宗教法人 西善寺 住職 澤井 文憲 氏

副住職として勤め、父親である前住職の逝去に伴い、住職に就任した円寿山西善寺の12代目住職。寺院としては、元和三年に福井県にて開基釋了暁が創始となり、相模原に移ってからの2代目住職。地域の多くの方に認知される寺院運営の中でよりよいお寺づくりと伝導を考え樹木葬や納骨堂、一般墓地の販売にも力を入れる。

一本日はよろしくお願いいたします。まずはご住職に就任されたときの状況を教えてください。

よろしくお願いいたします。最初は副住職から始まったのですが、当時父の尽力もあり、檀家数は3,000件を超えていたこともあり、収入は問題なかったですが檀家総代会の高齢化や墓地の管理がしきれなくなる、などという諸問題は起こり始めていました。

まずは数値化し、課題を発見する

一様々な問題の中でまず最初に考えたことはどんなことでしょうか？

寺院経営を考えていくうえでまず考えたのは、「檀家数」、「お墓の数」、「お墓の種類」、「葬儀の施行率」、「法務の件数」など数値を実数化することです。昔ながらの寺院運営では、当時はすべてを紙で管理しており、突然お客様が来られても前回どのように話をしていたか、どんな経緯でお檀家様になっていただいたかなどを把握することができませんでした。まずはその整理を行いました。

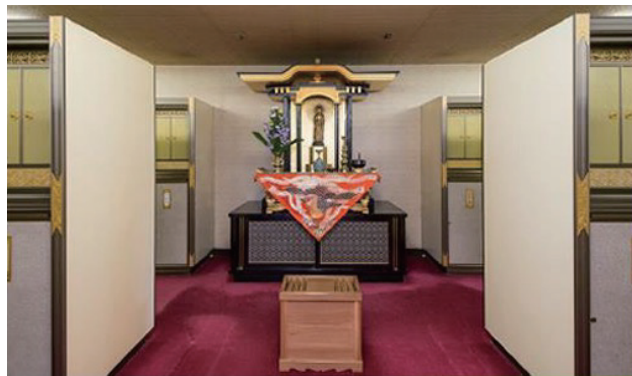
一たしかにお寺の数値管理はアナログな部分も多いですね。

数値管理の結果寺院経営に役に立ったことはありますか？

お檀家様の正確な数の把握と、そこに紐づく管理料や法事の状態を把握したため、対象の家に時期になったらはがきを必ずお送りするようにできたこと、管理費の未収なども把握できたことなどです。お墓を建立できるスペースには当然限りがあるので、場所だけ購入してお墓の建立をせず放置している方や、ずっとお墓参りや法事を行っておらず、お寺とのつながりがなくなってしまっている方を把握することで、そういった方への管理費の回収のためのアプローチなども考えることができました。そしてある程度数値化され、それを分析するとお寺から離れる人は多く、さらに新規の獲得もなくなってしまっている、ということがわかりました。肌感覚では当然感じていましたが、実数値になり改めて課題を感じました。

一なるほど。数値の整理、そしてその分析によって、なんとなくで把握していた自坊の課題を明確にしていったのですね。そんな中で、お寺の新規獲得がなくなってきている課題への対策は具体的にどう取り組まれたのでしょうか？

もともと納骨堂は売れていたもので、それをフックにお檀家様を増やしていった過去があり、特段大きい宣伝などはしていなかったものの紹介や口コミで売れていき、現在でもキャンセル待ちの状態で1～3年お待ちいただいているような状況です。ありがたいことですが、納骨堂で新規を増やすことはできなくなってしまったため、霊園の拡張、新規区画の造成から新規の檀家を増やしていく方向を考えていきました。



〔西善寺の納骨堂〕

墓地区画の拡張と樹木葬の造成

一墓地区画を増やしていくことなどで大変なことはありましたでしょうか？

当寺院は墓地区画を拡張するにあたっては、相模原市と相談しながら行いました。一度目の拡張で、一般墓地の建立ができる1.2㎡区画、1.0㎡区画を造成しました。

相模原市との折衝や申請には骨が折れましたが、結果的にはしっかり許認可を得た墓地として運営ができています。行政からも信頼の厚い墓地になっていったと思っております。実売行きとしては、1.0㎡区画はどんどん埋まっていき、完売状態となり、区画の売上だけでも2,000万円以上となりました。現在では、1.2㎡で余っていた区画を0.8㎡や完売してしまった1.0㎡にコンバージョンし、販売を行っています。



〔西善寺墓地の全景〕

一売れる区画にコンバージョンなども行いながら、新規を増やしていったわけですね。2024年には樹木葬も開始していくと思いますがこちらはどのようにでしょうか？

こちらについては現在 OPEN の日も決まり一安心していますが、1年以上かけて実現した計画だったので、非常に力をいれております。全部で600区画近くを造成しつつも、第一期の予約販売会を4月から実施していました。

4月の説明会から合計で100組以上の方にご来場いただき、50組以上の方にその場でご成約いただきました。もちろん相模原市は商圏的にも恵まれていたというのはあるかと思いますが、それ以上に地域の方々からたくさんの支持をいただけたのが印象的でした。

また今回の樹木葬は石材店を介さずに造成から営業販売を行えたため、一人一人の方と向き合ってお話することもできました。これにより短期間で樹木葬を購入した50組の方は全件檀家となりました。

～おさがご提供できる安心の境内墓地～

西善寺の樹木葬 事前予約説明会

2024・6・6(木) OPEN
すでに終了しました。100名以上の方参加！

開催日程 4月13日(日) 5月11日(日) 6月8日(日)
開催場所 西善寺 斎場 開催時間 14:00-15:00
お問い合わせはこちら

LINEでもご予約可能

樹木葬2名用 68,000円(税込)
樹木葬4名用 88,000円(税込)

圖壽山 西善寺
神奈川県相模原市南区双葉1-14-2
電話 0426-82-1111
https://www.saijōji.or.jp

会場までのアクセスマップ

西善寺の樹木葬の特徴

特徴1 個別にお参りのしやすい樹木葬	特徴2 駐車場を100台以上完備
特徴3 これまでの宗門・宗派は問いません	特徴4 伝統的なお参りとお心の永代供養

樹木葬はこのような方におすすり

お参りを続けたい方 子供や孫に教養を付けたい方

お参りや供養のことで悩んでいる方 1人暮らしの方で 葬儀の不安を感じている方

ご相談の流れ

- 01 お問い合わせ
- 02 カウンセリング
- 03 樹木葬のご説明
- 04 現場ご案内
- 05 販子書
- 06 ご契約

無料相談・資料請求は下記の電話またはLINEよりご連絡ください。

年中無休 21時開閉 西善寺 公式LINE WEB

〔実際の説明会の集客に使用したチラシ〕

一樹木葬を通じて新規の檀家が増えたわけですね。現在の樹木葬ではよく「檀家になる必要はない」、「宗旨宗派不問」などの多いとは思いますが、そこを打ち出さなかったのはなぜでしょうか？

寺院運営を考えていくうえ、檀家の数や信者の数を増やしていくことは重要な要素です。世間では会員制度などで檀家制度の置き換えを行っている寺院がいることもわかっています。わかったうえで、きちんと仏事にもご参加いただき、葬儀までお手伝いさせていただく、西善寺の「檀家」として迎え入れる体制を作っているというわけです。私の中では会員制度も一つの正解だとは思いますが、当寺院では行っていません。また宗旨宗派不問というのは打ち出さず、「過去の宗旨宗派不問」という形にしました。当然、当寺院の中に墓地をお持ちいただくので、自由霊園のように誰でも納骨法要ができる形ではいけませんし、葬儀も当寺院が行うことを条件としています。

お客様から一定の反発も覚悟していましたが、『年間5,000円くらいで、一生お世話になるお寺ができるなら安心』というお声が多数となっております。

西善寺が取り組む寺院葬儀とその内容

――一般墓地も含めて樹木葬もありますが、檀家を条件として、葬儀や法事については西善寺に指定しているかと思います。こちらによって葬儀の件数や法務の件数に影響は出たのでしょうか？

樹木葬については始まったばかりですのでわかりません。ただ一般墓地については一定の成果が出ているかと思います。一般的に檀家件数の5%が年間施行件数になるといわれていますので、当寺院では新規のお檀家様が増えていることもあり、葬儀の件数は純増している形になります。ただし、ここ数年に関しては別の問題が出てきており、**新規を増やすだけでなく、檀家の葬儀施行率についても気を配っております。**

一別の問題、ということはどういうことでしょうか？ 檀家の葬儀施行率というのは、該当の葬儀件数（檀家数の 5%）に対して、どれくらいの施行が取れているのかどうかという認識でよろしかったでしょうか？

仰る通りです。葬儀は当たり前前に菩提寺に頼む時代ではないですから。別の問題という部分にも関わってきますが、ここ数年では檀家のすべてがお寺がわかる範囲でお葬儀をしていただけていない、というのが現状です。特に様々な葬儀社さんが「火葬式●万円～」、「家族葬●万円～」という広告で葬儀の入口を取られてしまっている感覚があります。他のエリアでも、「まずは葬儀社に連絡をしてもらう」というのが当たりまえになってしまっていると思います。

葬儀の際にはお寺にまずは連絡してもらうように現在取り組んでいます。

一なるほど。たしかにかつては葬儀もすべてお寺に集約していましたからね。どんな取り組みを通して、お寺に連絡をいただくようにしているのでしょうか？

例えば右のようなチラシをお檀家様には配布しています。現代の方々はそもそもお寺で葬儀ができるということを理解していないケースがかなり多くなっています。

当寺院の場合であればご遺体の安置も可能になっています。そんな中で葬儀社と対立するのではなく、お寺のお檀家様には選択肢の一つとして当寺院が出てくるようにこのようなチラシを作成しました。またこれに合わせてお寺でできる家族葬プランも作りました。

西宮寺が「本末のお葬式」をサポートします。

【特典Ⅰ】
 品価費用が大幅に安価！
 が、お施主がフタにカラー
 料金なので安心

【特典Ⅱ】
 お寺が提供するお墓からの
 カタに合わせた、故人様を
 最も美しくお葬式

【特典Ⅲ】
 西宮寺は開門会や行事へ
 の強制参加を促すことは
 一切してありません。

お寺で “家族葬”

“なぜ”お寺で“家族葬”がいいのか。

思わく、お寺は葬儀を執り行い施主の手配、お墓にこそ家族葬に必要なものはすべてそろってゐる。仏壇がしつかりと故人様をお見送りする。お葬儀の料金をツラに含めてゐるのも安心です。

 本堂 本堂は、お葬儀の中心となる場所です。お葬儀の進行や、お祈りの場として利用されます。	 小ホール 小ホールは、お葬儀の受付や、お祈りの場として利用されます。
 大ホール 大ホールは、お葬儀の中心となる場所です。お葬儀の進行や、お祈りの場として利用されます。	 安葬室 安葬室は、お葬儀の中心となる場所です。お葬儀の進行や、お祈りの場として利用されます。

[illegible]

「お檀家に配っているチラシ」

一お寺で家族葬というのは非常にキャッチーなフレーズですね。家族葬プランも作ったとのことですが、これの反響などはどうでしょうか？

はい、このフレーズでチラシも含めて打ち出しを行っています。看板などもこれに合わせて作成を行っていますので、地域の中ではブランドのイメージ化に一定の成果を得られていると感じています。例えばチラシを撒いたときには事前相談なども月2〜3件あるほどです。また家族葬プランですが、もともと取引のある葬儀社様に無理を言って作成しました。

読経のお布施も込にし、地域の葬儀社が入っていない、ドライアイスや搬送の料金も含まれていることを訴求しました。こういった取り組みのひとつひとつが檀家施行率の向上(5%→7.5%)につながっていると思っています。

今後の西善寺の寺院経営の展望

一ありがとうございます。様々な寺院経営への取り組みをされていることがわかりました。今後の西善寺の寺院経営についても教えてください。

知名度の向上に努めていきたいと考えています。例えば、写真のようにお寺の目の前に派手な看板を立てました。やはり認知度を上げていかないといけないためです。お寺はやはり、**地域の方が困った時に頼れるような場所にならないといけない**と思っています。今後は、よりお檀家様にとって過ごしやすいお寺、価値を感じられるお寺を目指していきたいと考えています。



—過ごしやすいお寺、価値を感じるお寺になるために具体的にはどのような施策を検討していますでしょうか？

お寺の前を頻繁に通る檀家様も多いので、オーロラビジョンでお知らせやチラシ、動画を流していくことによる、お寺の情報発信を検討しています。今までは販促に関してやや消極的でしたが、やはり成果が出ているため、これからも積極的に取り組もうと思っています。看板の数も増やしていく予定です。またお檀家様の中にやむを得ない事情で火葬式を行った方に対して骨葬というのを提案しています。

コロナ禍においても少し話題になっていた「後日葬」をお寺の本堂で行うものになります。実際にお金がないため、葬儀社の提案する火葬式を実施したものの、やはりきちんと葬儀をやってあげたいという層が一定数いらっしゃったため、このようなプランを作成しました。火葬式となると炉前読経くらいしかお葬儀に関われないので、そんなお檀家様でも満足いただけるようなサービスとして利用いただけるように整備をしました。他の葬儀社などにもこの文化を拡大させ、マージンをお渡しすることで広げようと思っております。



後悔しない本当の供養をしませんか？

小幡町から
直接来寺

小幡町から
車で10分

骨葬ご案内

こんなお悩みありませんか？

- ・正しいお葬式で故人を見送ることができたか心配…
- ・火葬のみで終わらせるとするのはやはり寂しい…
- ・お寺でお見舞いをしたいと思っている…

西宮市の骨葬センター

骨葬とは葬儀にあした後にそのお骨焼くことです。東地区地方などでは普通に行われている正統な葬儀方式です。昔は今、種々の理由によって直葬（火葬）を選択されてきた。これら一つの形でありながら、どうも何となく儀式が抜け落ちてしまっています。儀式というと葬前と葬後で両面なものと思われがちかもしれませんが、しかし儀式とはその様なものでなく私たちの葬前に現れる現実を素心しんじりと受け取るための方法であり、その方法は古来幾多の人が行い、体験し、洗練を重ねて出来上がった最も良きものなのです。

お寺で正式な儀式をもって故人様を生霊、その想いを受け取る時間を創りませんか？

西宮市の骨葬を利用された方の実例のお声

身内二人だけでする葬儀なので、直葬を考えていたら、骨葬のお話をうかがって感動しました。
西宮市立斎場へ行って立派なお墓に納めて、完成したらお骨が長々と並ぶの内にまた父兄の死生観と向き合えた気がしました。
そして、ちゃんと文を見つけたのでうれしかった。お骨の内装にとびまわった。あの時、骨葬をお願いして本当に良かった。



(骨葬)のお葬式をお話とお聞きください
お電話予約受付中
お申し込み無料

MAP (相模原市南区双葉1-14-2)



アクセス：相模原市南区双葉から10分

西暦プラン

読経やお布施など普通のお葬式と変わらない設備とサービスで当寺院をご利用いただけます。

ペンション
葬儀プラン

8万円～

【含まれているもの】

- 読経・お布施
- 棺桶葬
- 火葬

お葬儀
の流れ

【含まれているもの】

- 読経・お布施
- 棺桶葬
- 火葬
- 読経・お布施
- 棺桶葬
- 火葬

お前読経付き
葬儀プラン

12万円～

【含まれているもの】

- 読経・お布施
- 棺桶葬
- 火葬

お通夜をお断りいたします

お葬式をお断りでない方、お葬儀の予定をまだ検討している方、ご自宅にお葬儀願って
おくのが難しい方など、様々な方のためにご利用のお断りかを行っております。
期間に準ずる**年間1万円**でご利用いただけます。2ヶ月のみのご利用の方もいっ
しねば、四十九日までと期間を指定してご利用いただくことも可能です。お断り
し期間中もご連絡をいただければいつでもお参りいただけます。

西暦年について

西暦年(西暦)の年型をもつお葬式は1か寺です。元は仏教系のお寺で元が仏教国に移れた方からお葬式が
断られているものも増え、現在仏教系に断られている方も増えています。年号は、元は元来、**「西暦」**、**「元号」**、**「年」**
でもお葬式の施設を行っている方に準拠してきています。お葬式は断られている方、元号指定が断られている方、LINE
やWEBでも断られています。まずはご相談ください。

当寺院では現代葬儀「新葬式」がございます。1か寺でも
ご利用いただけます。西暦年指定に置き換えて管理し
ていきますので、後継の寺や後継館に不安がある方でも
安心してお参りいただけます。お葬式に感謝くださ
い。

國壽山 西暦寺

【住所】神奈川県相模原市南区双葉1-14-2

【WEB】<https://www.saienji.org/>

【電話受付時間】24時間365日受付中

LINE

WEB

TEL

「実際の骨葬訴求のチャシ」

一地域向けイベントなどの集客についても様々な施策を考えられてると思います。そのあたりもセミナーの当日では教えてもらえたらと思います。

本日はお忙しいインタビューにお答えいただきましてありがとうございます。

お忙しい中、お読みいただき、ありがとうございました。

ここまでお読みいただきました住職は、「澤井様の寺業への危機感やそこにいたった深い背景の部分は?」「西善寺は他にどんなことをして発展してきた寺院なのだろうか?」とご興味をお持ちいただけたのではないかと思います。

今回、西善寺の住職の澤井様をお迎えし、寺院経営戦略に関しての解説するセミナーを開催します。当社では、【全ての人の「幸せ」を創る「まちのお寺」を日本中に作り上げ、関わる人を最大化する】をミッションに掲げ、持続可能な経営を目指す寺院様が集まる研究会「寺院経営研究会」の運営をはじめとした寺院様の護持発展のサポートをさせていただいております。

今回は、具体的な西善寺様の取り組みを、現住職の澤井文憲氏にゲスト講師としてご登壇いただき、お話しいただきます。違う宗派や違う宗旨の住職のお話を聞く機会はなかなかないかと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

株式会社船井総合研究所
ライフイベント支援部
ライフエンディンググループ

新井 達也

寺院経営戦略セミナー2025

寺院の経営戦略を考える
成功事例を知れるセミナー



株式会社 船井総合研究所
新井 達也

セミナーのお申込みは次のページへ！

第一講座

寺院経営について考えるべきこと

寺院経営を考える上で、宗教と収益のバランスを考慮することは必須です。既存の檀家との関係性、地域における寺院の立ち位置など寺院に関わるステークホルダーについて事例を用いて整理します。

株式会社船井総合研究所 ライフエンディンググループ
チーフコンサルタント 新井 達也

第二講座

寺院葬儀・材木葬・法務の充実で家が 50 件増えた西善寺の取り組み

寺院葬儀では独自のプランを作成し、檀家の葬儀施行を自坊の施行に持つことで、葬儀件数も増加させ、樹木葬では OPEN 前の予約会だけで 150 名以上を集客し、2,500 万円以上の売上を出すことに成功した西善寺、その成功の秘訣をパネルディスカッション形式で解き明かします。

宗教法人 西善寺
住職 澤井 文憲 氏
株式会社船井総合研究所 ライフエンディンググループ
チーフコンサルタント 新井 達也

第三講座

寺院経営における新規事業解説講座

寺院経営を活性化させるうえでできることはどんなことがあるのか。樹木葬、寺院葬儀、納骨堂、ペット供養などの供養商材はもちろん、レンタルスペース、御朱印、土地活用などの収益事業も考えられます。事例を交えて新しく始められることを解説します。

株式会社船井総合研究所 ライフエンディンググループ
岡 千晴

第四講座

まとめ講座

西善寺のパネルディスカッションと船井総研講座をまとめ、明日からどういう動きが必要になるのか、何を考えながら寺院経営をするべきなのかを解説します。

株式会社船井総合研究所 ライフエンディンググループ
チーフコンサルタント 新井 達也

開催日時・場所

寺院経営戦略セミナー 2025

開催日時 **1月29日(水) 14時30分～17時30分**
受付開始：開始時間 30 分前～

開催場所 **船井総研グループ 東京本社 サステナグローススクエア TOKYO**
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目 2 番 1 号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー 35 階
[JR]「東京」駅 地下直結 (八重洲地下街経由)、東京メトロ丸の内線「東京」駅 地下直結八重洲地下街経由)

※諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場はマイページにてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

参加料金

・一般価格 (税抜) 20,000 円 (税込) 22,000 円 ・会員価格 (税抜) 16,000 円 (税込) 17,600 円

会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン (旧: FUNAI メンバーズ Plus) へ ご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

【お申込み期限】・銀行振込：開催日 6 日前まで ・クレジットカード：開催日 4 日前まで ※祝日や連休により変動する場合もございます。

お申込み方法



【QR コードからのお申し込み】

右記の QR コードを読み取りいただき Web ページのお申し込みフォームよりお申し込みくださいませ。



【PC からの申し込み】

<https://www.funaisoken.co.jp/>

船井総研ホームページ右上検索窓に「お問い合わせ No.」をご入力ください → **122046**



【年末年始休業のお知らせ】2024 年 12 月 26 日正午～2025 年 1 月 7 日まで ※休業期間中は電話が繋がらなくなっております。
※Web からのお問い合わせには 1 月 8 日以降順次ご回答させていただきます。※なお、受講申込は Web より 24 時間受け付けております。
ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。



サステナグロースカンパニーをもっと。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 4 丁目 4-10 船井総研大阪本社ビル

お問い合わせ 船井総研セミナー事務局

※お電話・メールでのお申し込みは承っておりません。

※お申し込みに関してのよくある質問は「船井総研 Q&A」と検索しご確認ください。

Email seminar271@funaisoken.co.jp

TEL 0120-964-000 (平日 9:30-17:30)

無料メルマガジン 購読者募集！

ご住職
お寺関係者様
約**800**名
が購読中

ご挨拶

超高齢化・核家族化による檀信徒数の減少、新型コロナウイルス感染拡大に伴うご法事・ご法要の参列者数や行事に伴う参詣者の減少等…このような「寺院業界全体の逆風」があり、「寺院の護持」がより難しくなっております。

このような変化の激しい時代でお寺が護持発展を行うためには、最新の業界動向や成功事例等の情報にアクセスできる環境を整えておくことが大切です。

日本全国で累計60を超えるお寺様様がご参加されている勉強会を運営している、弊社コンサルタントが発信するメルマガやレポートをぜひご活用ください。

株式会社船井総合研究所 ライフイベント支援部

船井流 永続寺院経営を学ぶメルマガとは？

- コンサルティング現場における成功事例や
供養業界の最新情報をメールで配信！
- 寺院のマーケティング、樹木葬の立ち上げ方など
お寺の経営に役立つ資料が無料ダウンロード可能！
- 国内最大級の葬儀・供養業界向けコンサルティング
会社による時流予測をご紹介します！



過去にはこんな内容のメルマガを配信しています！

人口3万人の町で「檀家にも地域住民に喜ばれ、観光客も来る」お寺を作るには

【寺院経営コラム】「時流適応」は寺院の持続発展のキーポイントのひとつ

お寺が樹木葬を始める5つのメリット【永代供養で新たなご縁創り】

【寺院経営のために知っておくべき】葬祭業の最新時流を解説！

★気になったタイトルがございましたら下記QRコードからご登録を！★



ご登録はコチラ！（無料！1分で登録完了！！）

★簡単登録2ステップ

1 お手持ちのスマートフォンで右のQRコードを読み取る⇒

2 HPにアクセスし、必要事項を入力する

▷メールアドレス以外の情報は必要ありません！



寺院業界向け

いまメルマガ登録をすると…

寺院経営ノウハウ小冊子

無料で

プレゼント!!!

お寺様の
生の成功事例
や業界動向を
集約

人気の小冊子一覧

経営戦略

- 寺院業界時流予測レポート2024
～今後の見通し・業界動向・トレンド～
- 年始から動ける！寺業計画の作り方
- 寺院向け「会員制度」の作り方

樹木葬

- ～事例に学ぶ！供養による地域貢献で5年間で檀家が500件増えた取り組み！～
- 失敗しない樹木葬のはじめ方～開発戦略版～
- 【最新版】失敗しない樹木葬のはじめかたレポート

寺院経営研究会・ セミナーダイジェスト

- 寺院向け樹木葬のはじめ方セミナーテキストダイジェスト
～長期的なご縁を作り、地域に求められる寺院になるために～
- 【寺院向け】納骨壇セミナー ダイジェストレポート
～屋外納骨堂で初月売上2,000万円！地方でもできる寺院経営のための供養商品の造り方～
- 【寺院経営研究会】2024年1月度 例会ダイジェストレポート
～お寺の新規顧客の法務単価を上げるためには～

上記のような資料の新着アップ通知に加え、お寺様の
“生”の**成功事例**や**最新の業界情報**をメルマガにて配信しております！

全100ページ以上の
小冊子がダウンロードできる！
メルマガ登録はこちら！

[船井流永続寺院経営を学ぶメールマガジン]

